

ご利用になる前に必ずお読みください

このPDFファイルの内容についてのご質問・お問い合わせは株式会社アスキー・メディアワークスでは一切お受けできません。ご自身の責任においてご利用ください。



この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスの下でライセンスされています。この使用許諾条件を見るには、
<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/>をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせください。住所は：171 Second Street, Suite 300, San Francisco, California 94105, USA です。

このファイルをクリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスに基づいて利用する際には、下記クレジットを必ず作品や配布物に表示する必要があります。

クレジット：

- 文/u-bon（ブログ『viva! ubuntu!!』<http://viva-ubuntu.com/>）
- デザイン/シオズミタロウ
- 初出/株式会社アスキー・メディアワークス「Ubuntu Magazine Japan vol.03」
（<http://ubuntu.asciimw.jp/>） 2010年2月23日発行



お宝 その1

インターネット

Mozilla Thunderbird3

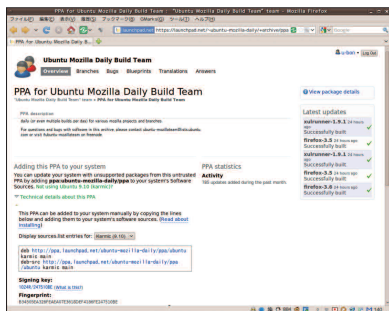
クラウドとオフラインを賢く使い分けられる！
今や業務用として企業での導入も増えてきた、Gmailをはじめとしたウェブメール。クラウド時代のニーズに合わせるように、従来の軽快さはそのままで、「Thunderbird」がさらに便利に進化して登場した。特にGmailユーザーなら見逃せないバージョンアップと言えるだろう。



ココがスゴイ!!

CHECK POINT

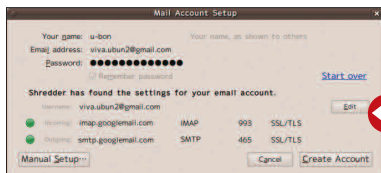
- Gmailとの連携が大幅に強化された!
- 検索スピードが圧倒的に高速になった!
- オフライン機能でIMAPの利用もカンタンに!



ppa:ubuntu-mozilla-daily/ppa

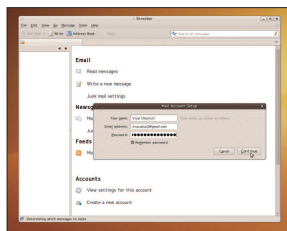
インストール方法
Ubuntu 9・10で導入できるバージョンは2。最新版3を導入するには左のUbuntu Mozilla Daily Build TeamのPPAを追加しよう(9・10なら「システム管理」,「ソフトウェア・ソース」で「ppa:ubuntu-mozilla-daily/ppa」を追加する。左ページの「Ubuntu Tweak」を使ってもよい)。その後Synapticパッケージ・マネージャでインストールする。なお、1月中旬時点では、3.1は日本語表示に文字化けが起きるため、ここでは3.0を用いている。なお、バージョン3は4月リリースのUbuntu 10.04に搭載予定だ。

サーバ設定は自動



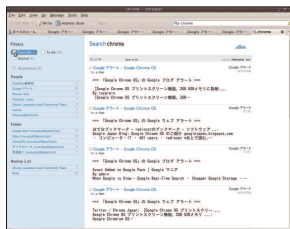
■Gmailサーバにアクセスし、パスワードが確認されると、メールサーバの設定が自動的に行われ、すぐ使えるようになる。

アカウント設定



■ユーザ名、アドレス、パスワードを入力するだけなので、IMAPとPOPの違いに頭を悩ませることもない。

メール処理を高速に



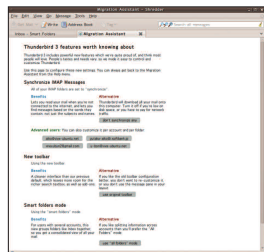
■FirefoxでもおなじみのタブがThunderbirdにも導入された。便利さは想像どおりだ!

複数のメッセージをタブで切り替えながら読み進められるので、返信/コメントをスピーディに処理することが可能になった。

タブ型メーラとして進化したのだ!

Point 03

移行アシスタント



■複数のメールアドレスも、オスメ設定でカンタンに移行できる。

2.0ユーザの移行もカンタン&安心

Point 02

Gmailの設定がとつてもラクチン!
初回起動時には、メールアカウントのセットアップが画面が現れる。Gmailアカウントならユーザ名、アドレス、パスワードを入力するだけでOK! いまままでのサーバ設定などを入力する手間が大幅に省けるようになった。

Point 01

奇跡の良ソフトを探し出せ 発掘!! お宝アプリ

vol.03

Viva! Ubuntu!!



文: U-bon

人気ブログ「Viva! Ubuntu!!」(http://viva-ubuntu.net/)の主宰者が厳選した「お宝」アプリをじっくり紹介! このアプリと使い方を知らないとい損しちゃうゾ。

検索スピードが飛躍的にアップ!

Point 04

Gmailの強力な検索と比較して、立ち遅れた感が強かったメールアプリの検索機能が「Thunderbird 3」では大幅に強化されている。左ペインには絞り込み候補も表示されるのだ。

高速検索+絞り込み!



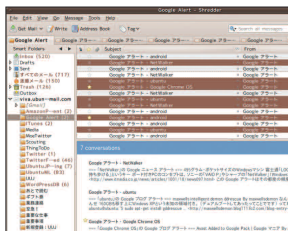
■左ペインでは検索結果を送信・受信・スター付きなどのフィルター以外に、やりとりした相手、分類フォルダ、メーリングリストなど、わかりやすく絞り込めることができる。

複数メールの本文を一覧表示

Point 05

「Ctrl」や「Shift」キーを押しながらメールを複数選択すると、メッセージ本文の一部がRSSフィードのように一覧で表示される。メールのナナメ読みも可能になったのだ。

メールをナナメ読み!



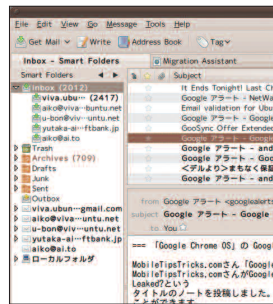
■気になるメールを選択していき、ざっと目を通すのがカンタンになったのだ。

複数アカウントのメールをスマートに

Point 06

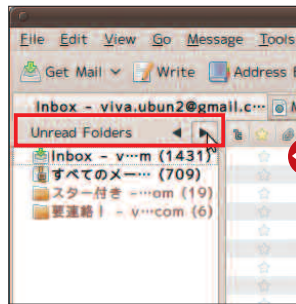
いまだきメールアカウントを複数持つのは普通だが、アカウントごとに新着や未読メッセージを確認するのは意外と面倒。左ペインの上部にある新機能「Smart Folders」では、複数アカウントの未読メッセージをまとめてInboxで読めるようになっていた。このスマートフォルダを標準として、未読があるフォルダのみを表示させたり、全てのフォルダ、お気に入り、フォルダ、最近参照したフォルダなどに表示を素早く切り替えることもできる。これにより、アカウントの違いを気にせず、メールを処理できるようになった。

Smart Folders



■複数アカウントの使い分けを意識することなくメールを読み進められる。

未読だけ表示させる



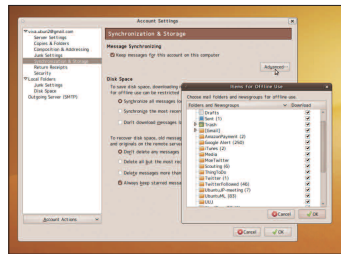
■複数アカウントの未読フォルダをまとめて表示させたい時には「Unread Folders」を指定。

IMAPメールをオフラインで読み書き

Point 07

旧バージョンではIMAPメールをオフラインでも読めるようにするには設定が必要だったが、バージョン3からは標準となり、読み込んだメッセージはローカルにダウンロードされる。ディスク容量が少ない場合には、この機能を外したり、保管するメッセージの数や保管期間も指定できる。

保管メッセージの設定



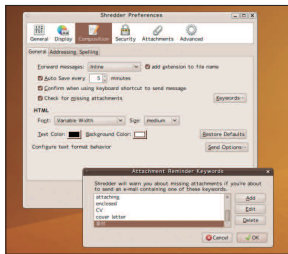
■[Edit] - [Account Settings] - [Synchronization & Storage]で設定する。

ファイル添付忘れを防止する機能も

Point 08

まだファイルを添付していない状態で、送信メールの本文中に「添付」という単語を入れると、ファイルの添付を促してくれる機能。ついやってしまいがちな「うっかり」を未然に防いでくれる便利機能だ。

日本語版でなければ



■設定の「Composition」、「Keywords」で「添付」という単語を登録。

Application Center



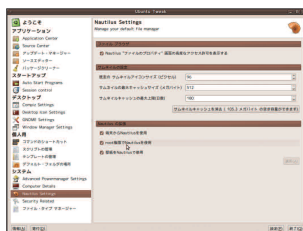
■人気のアプリをカンタンに追加できるメニュー。今後はオンラインで直接追加も?

Compiz設定も



■実用的なCompiz設定をシンプルなメニューで行える。このほかファイルブラウザの機能拡張も可能だ。

リポジトリの追加も



■Thunderbirdの最新版なら「PPA for Ubuntu Mozilla Daily Build Team」にチェック、更新するだけ。

ウェブサイトとともにバージョンアップ継続中!

「UbuntuTweak」は、Ubuntuのカスタマイズを広い範囲で行えるユーティリティ。0.5に合わせた公式サイトが大幅にリニューアルされ、クールなデザインで生まれ変わっている。「App」メニューは、現状ではアプリケーションの紹介、「Source」はリポジトリの情報が集約されている。将来的には、ここからそれぞれを直接追加できるようにするようだ。

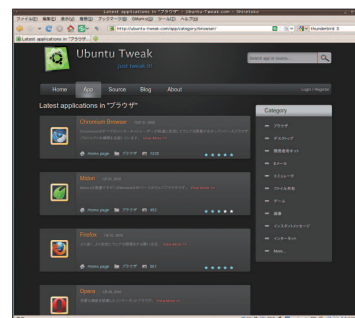


お宝 その2

システムツール

いまやUbuntuデスクトップの必須ユーティリティに!

Ubuntu Tweak 0.5



■トップページの「Download Now」をクリック、Ubuntu Tweakのダウンロードが終わると、パッケージマネージャが起動し、インストールが行われる。

<http://ubuntu-tweak.com/>



お宝 その3

サウンドとビデオ

カット編集がサクサク行える
イージーなビデオ編集アプリ

Avidemux



ココがスゴイ!!

CHECK POINT

- HD動画 (H.264) 編集に対応
- FLVやMP4など動画形式の変換も!
- 動画の音声抽出に使える!

インストール
方法

Ubuntuソフトウェア・センターかSynapticパッケージ・マネージャで「avidemux」を検索、追加する。起動は「アプリケーション」-「サウンドとビデオ」から。

動画フォーマットの
数多くに対応!

『Avidemux』は、数多くのフォーマットに対応した動画編集ツール。最近のハイビジョン対応の動画形式であるH・264の編集にも対応し、手軽に家庭用ビデオカメラで撮った動画の編集がUbuntu上で行えるのが魅力だ。シンプルでメニュー構成で、動画編集ではなく動画形式の変換や音声抽出などが目的の場合にも、わかりやすく使いやすいツールとしてオススメだ。

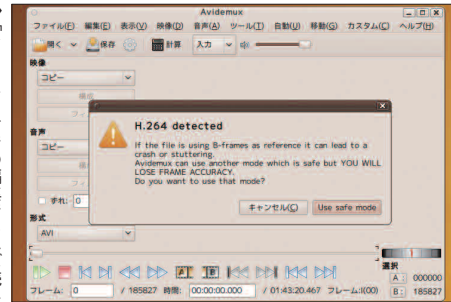
このアプリを利用する前に、あらかじめコーデックを導入しておく。別途紹介している「Ubuntu Tweak」を使えば、対応コーデックをまとめてインストールできる。[Source Center] メニューで、「Media buntu」を選択して更新、[Application Center] メニューで「Ubuntu restricted extras」をインストールしよう。

カット編集



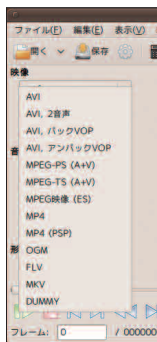
「A」の開始点と「B」の終点を画面を見ながら指定していけばいい。

H.264動画の読み込み



「セーフモード」での編集であれば読み込み可能という表示。「Use safe mode」ボタンをクリックする。

好みの形式を選択する



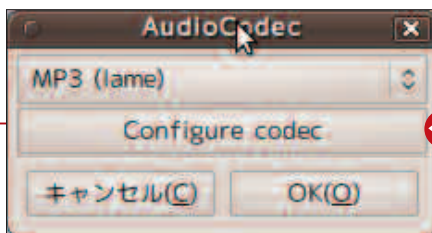
左側にある「形式」の一覧からコーデックを選択。「保存」で変換が行われる。FLV形式やMP4形式への変換にも対応している。

編集が終わったら



DVDビデオなどに利用できるクリップが完成。また、Avidemuxでは動画形式も変換可能だ。

コーデックを選択



プルダウンから「音声」-「エンコーダー」を開き「AudioCodec」で「MP3 (lame)」を選ぶ。

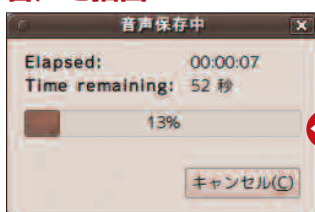
動画をダウンロード



音声のみで聞きたい動画があればダウンロードして保存しておく。

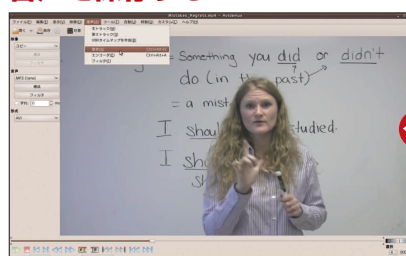
動画から音声のみを抽出して聞く!!
動画から音声のみを抽出する場合にもAvidemuxなら便利だ。Google Chrome/Chromium対応のアドオンとして95ページで紹介している『Easy Youtube Video Downloader』を導入すると、コンテンツを動画形式や音声のみをMP3でダウンロードできる。これはこれで便利なのだが、ネット上のサーバで行われるので結構時間がかかる。ダウンロードした動画から音声のみを抽出し、ローカルでAvidemuxの機能を使うほうがより高速だ。

音声を抽出!



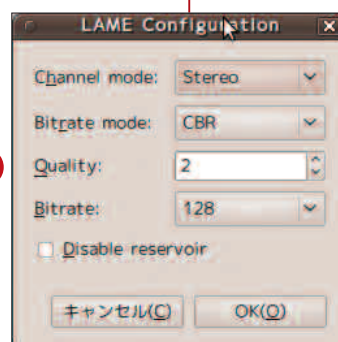
プログレスバーが表示され、終了するとMP3形式のファイルが保存されているはずだ。

音声を保存する



メニューから「音声」-「保存」を選択すると、音声の抽出がスタートする。

音質を指定



「Configure codec」では、ビットレート、音質などを細かく指定できる。

発掘!! お宝アプリ

DeVeDeなら手軽に手間なくDVDビデオが作れてしまう。もちろん、メニュー画面など、オリジナルの画像を読み込んで使用したり、メニューを表示している間にBGMを流すなどの機能は備えている。

シンプル、軽量、手間なくDVDビデオを作成!

DVDビデオは気軽に編集できるツールでサクサクと作ってしまうのが正解だ。

撮りためたビデオ映像を、DVDビデオにしておけば、家族や仲間と大画面のテレビで観られて便利!というのわかつてはいても、作業を考えるとおっくうになってしまうもの。機能満載のDVD編集ソフトを使うと、ついつい凝った作品を作りたくなってしまう、休日が丸一日つぶれてしまうなんてことも。

DVDビデオは気軽に編集できるツールでサクサクと作ってしまうのが正解だ。

DVDビデオをもっと気軽に活用したい!



お宝 その4

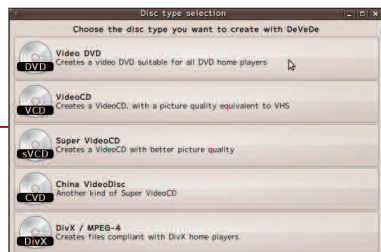
サウンドとビデオ

超カンタンにDVDビデオが作成できちゃうツール

DeVeDe



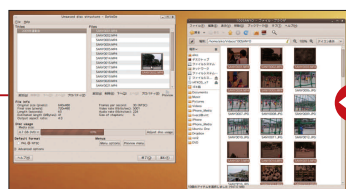
ディスクタイプを選ぶ



◆ディスクタイプを選択する画面。ここでは「Video DVD」を選ぶ。

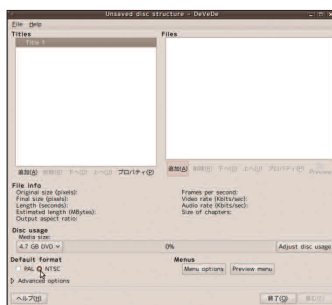
動画の切り出しは、右ページのAvidemuxを使えば短時間でやるので、シーンごとクリップを用意しておけばいい。あらかじめカット編集をしてレンダリングに長時間かける必要はない。DeVeDe上では、チャプターを設定し、登録したクリップの順番の入れ替えをすればOK。最後にまとめてDVDへの変換作業を行えばISO形式に一気に変換される。あとは標準のライティングツール「Brasero」でメディアに焼くだけだ。

動画ファイルを読み込む



◆動画ファイルを読み込んでいき、順番を指定していく。複数のクリップをドラッグ&ドロップで一気に登録することも可能だ。

フォーマットを選ぶ



◆日本国内の機器での再生では「Default format」に「NTSC」を選び、Files側の「追加」をクリック。

ココがスゴイ!!

CHECK POINT

- ISOイメージ作成までコレ1本でできる
- メニューもカンタン作成
- ビデオCDなども作れる

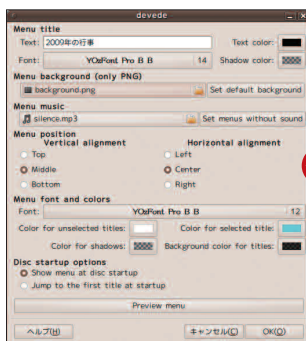
インストール方法

Ubuntuソフトウェア・センターかSynapticパッケージ・マネージャで「devede」を検索、追加する。起動は「アプリケーション」-「サウンドとビデオ」から。

メニューのプレビュー



◆「Preview menu」ボタンで、メニュー画面の確認ができる。

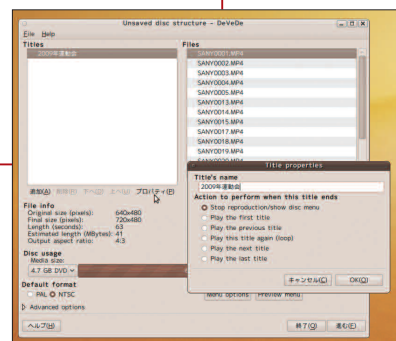


チャプターにタイトル

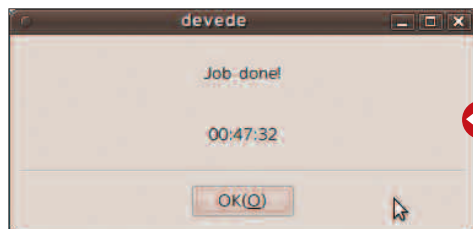
◆左側の「Titles」でプロパティを表示させ、チャプターごとにタイトルをつけ、チャプターの全動画の再生終了時の挙動を指定できる。

メニュー画面作成

◆編集が終わったら「Menu Options」でディスクのタイトル、フォント、背景画像、BGM、表示位置などを指定していく。

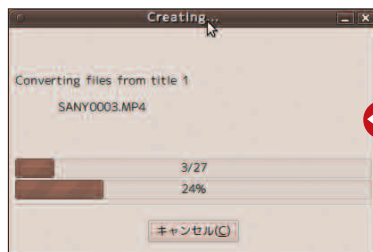


イメージ完成!



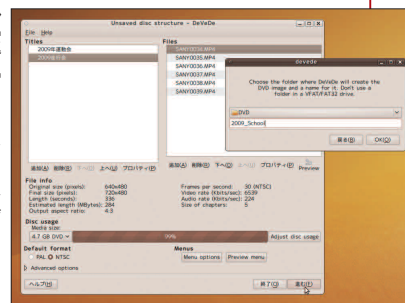
◆ISO形式で保存されたDVDビデオは、標準アプリのBraseroでディスクに焼こう。また、動画プレイヤーなどで直接再生も可能だ。

DVDビデオに変換中



◆各種のビデオ素材を、ひとつひとつDVDビデオ形式に変換していく。進捗はグラフで表示。

イメージ作成



◆「進む」をクリックし、ディスクイメージ（ISO形式）の保存場所、ファイル名を指定する。